

令和7年度 学校教育目標および学校経営方針

R7.4.21

長崎市立伊王島小中学校

長崎市

長崎市第五次総合計画（前期：令和4年～令和7年、後期：令和8年～令和12年）

【基本施策】「G1 長崎のまちを愛し、新たな時代を生き抜く子どもを育みます」

2025年度の目指す姿 ☆子どもが、長崎のまちを愛する気持ちを持ち、変化に対応しながら、新たな時代を生き抜く力を身につけている。

G1-1：確かな学力の向上

☆子どもが、自ら学び、自ら考え、判断して主体的に行動できる「確かな学力」を身につけている。

G1-2：健やかな心と体の育成

☆子どもが、長崎を愛し、やさしく、たくましく生きるための豊かな心や体力を身につけている。

G1-3：家庭・学校・地域の連携による教育の充実

☆子どもが家庭、学校、地域の連携によって健やかに育っている。

G1-4：安全・安心に学べる教育環境の整備

☆子どもが、安全・安心な環境で学んでいる。

〈成果指標〉

- ◆夢や目標を持っている小中学生の割合
- ◆長崎のまちや自分の住んでいる地域が好きだと思っている小中学生の割合
- ◆地域の行事に参加している小中学生の割合
- ◆ICTの活用によって、学習に取り組む意欲・態度が高まった小中学生の割合

伊王島小中学校

【学校教育目標】

夢や希望を持ち 力を合わせて 時代を生き抜く児童生徒の育成

〈めざす児童生徒像〉

（夢や目標を語り、実現に向けて）

（R6）自ら学ぶ自律型学習者

↓
その子らしく
生き活きと今を生きる子

《具体策》

- 伴走型サポート
（先生 → コーチ）
（主役は生徒、教師は脇役）
- チーム学校
（学校担任制のような
全職員で全児童生徒を組織的に支援）
- 外部講師の活用

〈めざす学校像〉

（児童生徒・教職員が自分の力を最大限に発揮できる）

共生社会を目指し
インクルーシブ教育
システムを追求する学校

《具体策》

- 心理的安全性の保障
（職員室・教室）
- 支援教育の推進
- すべての児童生徒が
可能な限り同じ場で学
ぶことを目指す

〈めざす教職員像〉

（子どものよさを引き出す）

子どものよさを
観ることのできる教職員
（子どものやる気を引き出す）
最適な学び・わかる授業
を追求する教職員

《具体策》

- 校内研修の充実
（専門性向上）
- マルトリートメントの排除
（働き方改革推進）
- 授業のUD化・UDL化等